## 通関士本試験総評と科目別の分析

### 《総 評》

今回の通関士試験は、難しいと感じる方が多かったと思われる。

第1科目目(通関業法)は例年並みであり、第2科目目(関税法等)は、一部難問も含まれていたが、きちんと準備していれば合格点は十分に取れる内容であった。

しかし、第3科目目(**通関実務**)において、**難問・奇問が多く**、相当点数が取りにくかった。前年度の合格率が20%を超えたため、特にこの科目が難化すると予測されていたが、その通りの出題となってしまったといえる。

全体としては、やはり**通関実務をいかに取りきるか**が鍵であったといえる。**取るべき** 問題を確実に得点することが、例年以上に重要であったといえる。

#### 《科目別の分析》

#### 【通関業法】

前回の試験は、大幅な改正を反映して、改正点から多数の出題があったが、今回は改正がほとんどないといってもよく、ほぼ唯一の改正点である「在宅勤務」についても出題がなかった。例年出題されている「営業所の新設」について、ほぼ出題されなかった (公告の必要の有無のみ)ことが意外であった。

**語群選択式**は, 5問とも基本的な内容であったといえる。

**複数選択式・択一式**については、一部において通達から細かい知識も出題されていた たが、**基本的知**識があれば高得点が狙える内容であった。

#### 【関税法等】

語群選択式において、関税法から4問、関税定率法(減免税)から1問という出題であった(前3年と同じ)。第4問の一部で「税関事務管理人」について出題しており、ここはやや難しかった。しかし、その他は基本的であり、特に第3問や第5問は十分出題が予測できた問題でもあったため、高得点を狙える問題であった。

複数選択式及び択一式は、かなりの難問もあった(第10, 13, 18問等)が、基本知識があれば正解できる問題が多かった。通関業法とは異なり、前回の改正点からの出題も多数あった。

例年であれば第3科目目で出題される内容がこの科目で出題されていた(第8,26問)ことが特徴的であった。

#### 【通関実務】

輸出申告書は、**易しい問題**であった。素直に統計品目表を追っていけば、正解を出すことができたはずである。点数(5点)を稼ぐべき問題であった。

輸入申告書は**課税価格の判断は比較的容易**であったが,分類(統計品目番号の確定) がかなり難しかったといえる。最近の傾向として,「現場で資料を判断」する必要があ る問題が出されているが,本問においても,類注を正確に読み取る必要があった。また, 分類知識の有無によって解き易さが大きく違うといえる内容であった。なお,輸入申告 書ではここ5年以上「食材」の出題が続いていたが,今回久しぶりに「繊維」について の出題となった。

複数選択式・択一式は、難問が多く、超難問といえる問題もあった(第3、4、13、17問等)ため、例年よりも非常に難しかった。貨物分類の問題のみならず、原産地認定の問題についても、知識よりも「あてはめ(読み取り)」を重視する内容であった。現場で資料を判断する問題を出題する、という傾向がさらに強まったといえる。

計算式の出題の内訳は、課税価格の計算3間、関税額・附帯税額の計算2間であった。 第8間(延滞税)は正解しにくかったが、その他は正解すべき問題であった。特に課税 価格の計算問題(第10間から第12間)は、それほど細かい知識は問われておらず、冷静 に判断すれば取れる内容であった。

全体的には、**取るべき問題を確実に**得点することが重要であった。特に**課税価格の計 算問題の出来不出来が合否の分かれ目**であったと思われる。

# H30年度 通関士本試験問題的中度照合分析

#### ●照合優先順位

優先 順位	略号	教材名
1	公	公開模試
2	直	直前答練
3	ТХ	基本テキスト
4	基	基礎答練
(5)	暗記	貨物分類暗記ノート
6	応用	応用テキスト
7	法律	法改正点レジュメ
8	語群	オプション講座・語群選択大予想+α講座
_	類	出題論点が類似している

- ※対象は、本試験のすべての肢です。
- **※太字ゴシック**は出題形式も**ズバリ的中**のものです。



## ◆通関業法

#### 【語群選択式】

問	項目	TAC教材
1	通関業の許可	公問 1
2	許可の消滅と取消し	直3問3
3	更正に関する意見の聴取及 び検査の通知	直1問1・直2問4・語群問15
4	通関業者及び通関士の義務	公問14・直1問9・直2問9・直3問9
5	記帳・届出・報告等	T XP56∼62

### 【複数選択式】

問	項目	TAC教材
6	定義	公問15, <b>直1問6・直2</b> 問2, <b>問6・</b> 直3問11
7	許可に基づく地位の承継	公問3・直2問14・ <b>直3問7</b>
8	通関士の設置	公問13・直1問8・直3問4
9	財務大臣の確認	T XP72~78
10	業務改善命令及び監督処 分,懲戒処分	公問4・直3問5

# 【択一式】

問	項目	TAC教材
11	定義	公問11・直1問11・直3問6,問11
12	通関業の許可	公問 6 · <b>直 1 問12 ·</b> 直 2 問 7
13	欠格事由	T XP20∼26
14	通関士の審査等	<b>公問14・</b> 直 2 問15
15	通関業者及び通関士の義務	直1問3,問9
16	記帳・届出・報告等	公問15・直1問18・直2問17・直3問16
17	通関士の資格	公問16·直1問10, 問19
18	監督処分・懲戒処分	公問18・直1問4, 問20・直2問19・直3問5
19	公告	公問19, 問8・直1問20
20	業務改善命令及び監督処 分,懲戒処分	直3問18

# ◆関税法等

### 【語群選択式】

問	項目	TAC教材
1	用語の定義	直 3 問 6
2	納税義務	公問17・直1問17・ <b>直2問2・</b> 直3問7
3	修正申告等	直3問1・語群問2
4	輸入通関	語群+α
5	加工修繕減税	公問5 (類)・語群問4

# 【複数選択式】

問	項目	TAC教材
6	輸入通関	公問4, 問20·直1問7·直2問10, 18·直3問8, 21
7	他法令の証明・確認	直 2 問17
8	オーストラリア協定	実務公問6・実務直1問7・実務直2問7・実務直3問17
9	保税運送	直1問8・直3問11
10	違約品等の再輸出等	直 3 問26
11	課税価格の決定の原則	直 1 問11
12	外為法・輸出貿易管理令	直1問28・直3問28
13	罰則	直 2 問28
14	輸入してはならない貨物	直 1 問14
15	輸出してはならない貨物	T XP107~117

## 【択一式】

問	項目	TAC教材
16	適用法令	公問16・直2問16
17	納期限	公問22・直3問18
18	輸出通関	公問 6 · 直 1 問 6 , 20
19	輸入通関	公問20・直1問3・直2問10
20	加算税	公問 3 · 直 3 問22
21	保税蔵置場	<b>直1問23・</b> 直2問4・ <b>直3</b> 問9, <b>19</b>
22	特例輸入者及び特定輸出者	直2問3 <b>·直3問20</b>
23	関税の免除又は払戻し	<b>直1問25・直2問21・</b> 直3問10
24	特恵関税	<b>直 2 問22・</b> 直 3 問 5
25	課税価格の決定の原則	実務直1問11・実務直3問11
26	関税率表の類注	実務公問2・実務直1問15
27	外為法・輸入貿易管理令	直 1 問29・直 2 問26
28	不服申立て	公問13・直1問13
29	NACCS法	<b>直1問30・</b> 直2問15
30	不当廉売関税	T XP52~54

# ◆通関実務

# 【申告書】

問	項目	TAC教材
1	輸出申告書	直1輸出申告書 類が同じ
2	輸入申告書	応用 輸入問6,輸入問2 (一欄のみの加算要素により,課税価格の <b>並びが変わる出題</b> 形式)

### 【選択式】

3	関税の確定及び納付	直1(関税法等)問19,直3(関税法等)問1
4	関税率表の所属の決定	暗記P46
5	事前教示	直1問4・直2問6
6	特恵受益国原産品の認定	公問7・直2問13 (類)
7	経済連携協定	

### 【計算式】

問	項目	TAC教材
8	関税額及び延滞税の計算	公問8
9	関税額の計算	直2問9,直3問9
10	課税価格の計算	応用 計算問17
11	課税価格の計算	応用 計算問1
12	課税価格の計算	直 2 問10

# 【択一式】

問	項目	TAC教材
13	輸出通関	
14	輸入通関	T XP53~54
15	関税率表上の所属	
16	関税率表上の所属	暗記P83 ,113
17	オーストラリア協定 原産性の基準	